



しが環境学習 担い手育成事業

6/2 火

10:00 START

全8回の連続講座

※写真は令和7年度の様子

滋賀の魅力的な自然環境を守り、繋いでいくためには、子ども等の環境意識向上に繋がる「環境学習」の推進が必要不可欠です。

環境トッパーとして、一緒に先頭を走ってくださる熱意溢れる方をお待ちしています。

対象

既に指導者としての経験を持つ18歳以上の方
※ 主に滋賀県内で活動していること

募集人数

最大15名

講座日程

裏面に記載のとおり

申込方法

右下にある二次元コードからお申込みください（〆切：5/25（月）12時）
※ 応募者多数の場合、参加希望理由や実績を基とした書類選考を行います

参加費

原則無料（会場までの交通費、当日の昼食費等は各自でご負担ください）

主催・問合せ先
滋賀県環境政策課

TEL : 077-528-3354
MAIL : biwako-es@pref.shiga.lg.jp



事業日程・概要

※ 天候などの事情により、講座内容や開催時期が変更となる可能性があります。予めご了承ください。

①インタープリテーションで活動をブラッシュアップしよう！

日程：6月2日（火） 場所：淡海環境プラザ 講師：仲上美和氏 [環境教育事務所Linoworks]
内容：環境学習において「インタープリテーション」は非常に効果的なアプローチの1つです。
実践練習を重ねながら、参加者同士のネットワーク構築を図ります。

②「小さな自然再生」の実践スキルを身につけよう！

日程：7月22日（水） 場所：県内河川 講師：瀧健太郎氏 [京都大学]
内容：生き物を「捕る」だけでなく、楽しく「増やす」活動ができたら面白くないですか？
実際の河川をフィールドに、専門家からそのノウハウを学びます。

③琵琶湖唯一の自然湖岸で体験型環境学習に参加しよう！

日程：8月29日（土） 場所：湖北野鳥センター 講師：植田潤氏 [湖北野鳥センター]
内容：長浜市には琵琶湖で唯一これまで開発されずに守られてきた自然湖岸があります。
唯一無二のフィールドで、様々な体験型環境学習に触れていただきます。

④ファンドレイジングについて学ぼう！

日程：9月ごろ 場所：滋賀県庁 講師：各助成団体等
内容：どれだけ崇高な理想を掲げても、資金が無ければ活動の継続はできません。
補助金やクラウドファンディングなど、持続的な活動の実現方法について考えます。

⑤データと歴史の視点から琵琶湖のことは見てみよう！

日程：10月2日（金） 場所：琵琶湖環境科学研究センター
講師：琵琶湖環境科学研究センター職員 / 石河康久氏 [(元) 滋賀県琵琶湖環境部長]
内容：調査船「びわかぜ」に乗船し、琵琶湖の水質調査を視察いただきます。また、琵琶湖の水政策の歴史について、当時の人々の空気感も含めて学び、琵琶湖に関する知見を深めます。

⑥森林環境学習とリスクマネジメントについて学ぼう！

日程：11月10日（火） 場所：雪野山歴史公園 講師：水田有夏志氏 [淡海環境保全財団]
内容：森林をフィールドとした環境学習およびリスクマネジメントについて学ぶとともに、里山保全活動やネイチャーゲームを実際に体験し、実践的なスキルを身につけます。

⑦地域課題を商品に！ビジネス視点で活動の経営を考えてみよう！

日程：1月15日（金） 場所：滋賀県庁 講師：若林伸一氏 [NPO法人自然体験学校]
内容：日本各地で自然体験活動指導者を育成し、総務省地域力創造アドバイザーとして地域の課題をビジネスチャンスに変えてきた講師の経験から、活動を継続させるための秘訣を学びます。

⑧振り返り

日程：2月ごろ 場所：滋賀県庁

<令和7年度参加者の声>

- 環境学習をどのように捉えて考えていくかという精神的支柱のようなものを磨き直すことができた。
- ここで得た参加者や講師との繋がりを生かし、地域の自然や食をきっかけに楽しみながら環境について学べる取組を少しずつ形にしていきたい。(既に連携した取組を始動した事例もあり)
- もっと琵琶湖を誇りに思いたいな、知ってもらいたいなと思った。